



新緑とともに

◇ 地域みんなの公園をつくろう ～ボランティアによる植樹祭～ 命の大切さ 自立心



< 親子で植樹 >

・期 日 : 令和5年4月23日(日) ・参加者 : 約70名

・主 催 : 高山市一之宮町まちづくり協議会

とても良い天気! 開会式にて、会長さんが「こんなに沢山の方々が参加してくれるとは思わなかった。」と、言葉を詰まらせながら挨拶をのべられました。新たな公園の周りに植樹するのは、270本のドウダンツツジや14本の金目ツゲ。また、築山一面に芝をはります。その他、カエデ・ハナミズキ・イチョウも植樹します。参加者の中には、親子で参加された方々もたくさんみえました。「新しくできるまちの公園づくりに、わが子と一緒に参加しよう!貢献しよう!」「子どもたちが大きくなったときに、植樹したツツジの成長や賑わう公園をどんな気持ちで見るのだろうか?」保護者のみなさんは、わが子の成長をツツジの成長や賑わう公園の姿に重ね合わせ、想像しているのかも知れません。園芸店の店長さんから植樹するポイントを聞き終わると、親子で小さな苗を手に取りいくつもいくつも植えていました。

◇ ふれあいトレッキング ～宮川の源流を訪ねる～ 家族の大切さ 自立心

・期 日 : 令和5年5月27日(土) ・参加者 : 35名

・主 催 : 高山市山王地区まちづくり協議会

閉会式にて、2歳半の女の子を抱っこした体育委員長のお父さんが、「みなさんの声に支えられ、家族全員で無事登山を終えることができました。普段の生活においても、地域みなさんに支えられていて嬉しいです。」と、話されました。

青空と心地よい風...絶好の登山日和に恵まれ、賑やかにふれあいトレッキングがスタートしました。みんなで標高1,529 mの位山(登り約5km)山頂を目指します。中には、家族で参加された方の姿も数組見られました。1時間程歩き続けると、なかなか先の見えない登山に我慢できず、子どもたちが不満をぶつけ始めます。「おかあさん!」と、つないでいた手を振り払い、立ち止まってしまう男の子の姿も。あれこれと一生懸命になだめる家族の方の言葉も、素直に受け入れられないようです。後ろに続いていた年配の方が、「この飴食べると元気が出るよ。」と行動食を渡してくれました。



< 親子で自然遊び >

辛い登頂までの行程も、見事な眺望に囲まれた山頂の昼食も、地域の方々の優しい言葉の数々も、家族みんなで体験できた時間は、すばらしい! やっぱ自然の中はいい! 親子のコミュニケーションも一味違います!

まちづくり協議会など地域の団体が主催する行事の中にも、家庭教育に関わるものがたくさんあります。親子が地域の方々と一緒に体験活動をすることで、いつもとは少し異なる親子のふれあいが生れます。「親子で植樹する体験」も「親子で登山する体験」も、地域みんなで家庭教育を支える取組につながっています。

◇ 下呂市立小坂中学校

・期 日：令和5年4月28日(金) ・会 場：下呂市立小坂中学校

小坂中学校では、PTA総会の中で家庭教育学級等リーダー研修会の資料を活用し、家庭教育学級の意味を伝えたり、リフレーミングについてのミニ演習を行ったりしました。*例)に習って5つの言い換えを参加者みんなで考え、「言い換え」を発表し合ったそうです。こうした機会をとらえ、少しの時間を活用し家庭教育学級の雰囲気をつくることは良いアイデアです。県が示す型に当てはめると…、学校行事参加型と言えるのでしょうか。教頭先生が、「年度初めのPTA総会に、保護者みんなでわが子育てを見つめるきっかけづくりを行えたことは、今年度の家庭教育学級への取組やPTA活動への意欲付けになったと思います!」と、元気よく話されました。



<子育てを楽しもう!>

◇ リフレーミングで気分も前向き

Q わが子の様子を言い換えてみよう

*例) カツとしやすい → 情熱的

1 心配性 → 4 落ち着きがない →

2 騒がしい → 5 おとなしい →

3 反抗的 →



家庭教育について学ぶ動画

先日は、家庭教育学級等リーダー研修会に参加いただき、ありがとうございました。また、たくさんのアンケートを届けていただき、感謝申し上げます。アンケートには、「家庭教育について学ぶ動画」についてのご意見もたくさんいただきました。

県として、令和3年度より「場所や時間にとらわれなくとも、保護者のみなさんが、いつでも・どこでも・簡単に学べる動画コンテンツ」の作成に取り組んできました。今後、どのように活用すると有効なのか、どんな課題があるのか等々、みなさんの声を聴かせていただけるとありがたいです。宜しくお願いいたします。

感想の一部を紹介いたします。



みつけよう みんなのすてきなところ

リフレーミングという手法により、子育てに対する見方・考え方・感じ方を変え、わが子への思いやりの気持ちや子育ての自己肯定感を高めましょう。
(1分52秒)



子育てしながら、自らHPを開き情報を得るのは大変ですが、QRコードを読み込み、動画をすぐに見られるのは便利だと思いました。
(園の保護者)

L 研終了後、全学年で動画を視聴し、家庭教育学級の取り組みの理解を全保護者に深めてもらいたいと、委員長と話し合いました。(小学校職員)

比較的、低年齢層のお子さんの保護者を対象にしたものが多いように思います。(中学校職員)

興味関心を強く持ってもらえるよう、Youtuber等に委託してみてもどうか。(中学校保護者)

QRコードを配布しただけでは見てもらえないと思うので、懇談会の際に一部見ってもらうなど紹介の仕方を工夫しようと思いました。
(中学校職員)

